

【資料掲載場所】

かながわの水質事故 (<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/pf7/suisitu/hassei/joukyou.html>)

令和7年度水質事故発生状況

発生日	市町村	発生場所			区分			原因	事故概要及び対応
		水系	支川等	発生場所	魚死亡	油浮遊	その他(内容)		
4/2	小田原市	山王川	久野川	久野		○		事業所	市民から油浮遊の通報があり、市の調査により事業所のエンジンオイルのタンクのコックが開いていたことが原因であると判明した。市が河川に流出した油の回収及び原因者へ流出防止を指示。生物への被害はなかった。
4/2	逗子市	湾(運河含む)	小坪川	小坪			○ 白濁	不明	市民から河川が白濁しているとの通報があり、市の現地調査により白濁が海域まで到達していることが確認された。市が原因調査をしたが、発生源を特定できなかった。生物への被害はなかった。
4/8	伊勢原市	金目川	板戸川	鈴川			○ 濁水	工事	市が板戸川と水路が合流する地点にて濁水が流れていることを発見した。現地調査の結果、解体工事現場からの排水が原因であることが判明した。原因者に対し、濁水の排出停止及び事故報告書の提出を指示。生物への被害はなかった。
4/22	三浦市	湾(運河含む)	—	城ヶ島		○		事業所	着岸中の船が船内に残った海水を排出する際に、配管バルブの動作不良により機械油とともに排出した。原因者がオイルフェンスを設置。東部漁港事務所及び水産技術センターが原因者に対し顛末書の提出等を指示。生物への被害はなかった。
4/22	逗子市	田越川	—	桜山			○ 白濁	不明	市民から河川が白濁しているとの通報があり、東逗子橋から中原橋で白濁が確認された。市が付近の事業所に聞き取りを行ったが、発生源を特定できなかった。生物への被害はなかった。
4/25	三浦市	湾(運河含む)	—	松輪		○		不明	市民から間口漁港で油が浮遊しているとの通報があり、市が現地調査を行った。市が原因調査をしたが、発生源を特定できなかった。生物への被害はなかった。
4/25	秦野市	金目川	—	蓑毛			○ 白濁	工事	市民から河川が白濁しているとの通報があり、工事業者から聞き取りをした結果、上流側の河川工事が原因であることが判明した。河底の砂や岩が削れて白濁水が生じたものと考えられ、生物への被害はなかった。
5/9	海老名市	相模川	貫抜川	河原口	○			不明	厚木保健福祉事務所から用水路で魚が死亡しているとの通報があり、市、県央地域県政総合センター、海老名警察署、寒川浄水場及び水道水質センターが現地調査を行った。最終的にコイ等55匹の死亡が確認された。付近の事業者に聞き取りを行ったが、発生源を特定できなかった。
5/12	小田原市	山王川	山王川	中町		○		工事	県民から芦子橋で油が浮遊しているとの通報があり、市の現地調査の結果、河川工事が原因であることが判明した。県西土木事務所小田原土木センターがオイルフェンスを設置し、原因者へ油の回収及び再発防止策等の指導を行った。生物への被害はなかった。
5/19	鎌倉市	神戸川	—	津西			○ 濁水	工事	市民から河川が濁っているとの通報があり、市の現地調査の結果、道路工事が原因であることが判明した。市が原因者に対し、河川・側溝等の堆積物の除去及び顛末書の提出を指示。生物への被害はなかった。

令和 7 年度水質事故発生状況

発生日	市町村	発生場所			区分				原因	事故概要及び対応
		水系	支川等	発生場所	魚死亡	油浮遊	その他(内容)			
5/23	逗子市	湾(運河含む)	小坪川	小坪			○	白濁	事業所	市民から河川が白濁しているとの通報があり、市、消防及び警察が現地調査を行った。海域への到達は確認されず、生物への被害はなかった。
6/16	秦野市	酒匂川	濁沢から四十八瀬川	八沢			○	白濁	事業所	市民から事業所より白濁水が漏洩しているとの通報があり、原因者に確認したところ、原乳をタンクへ移送する管の途中のバルブが緩んでいたことが原因であること判明した(漏洩量400kg)。原因者へは流出防止を指示。生物への被害はなかった。